

結果の要約

1 職業

岐阜県の15歳以上就業者数(1,071,054人)を職業大分類別にみると、「生産工程・労務作業員」が386,650人(15歳以上就業者数の36.1%)と最も多く、次いで「事務従事者」が193,132人(同18.0%)、「販売従事者」が140,853人(同13.2%)などとなっている。平成12年と比べると、「サービス職業従事者」が10,076人(10.8%)増、「保安職業従事者」が1,238人(9.2%)増などとなっている。一方、「管理的職業従事者」が3,722人(12.9%)減、「販売従事者」が8,364人(5.6%)減などとなっている。

職業4部門別割合は、「生産・運輸関係職業」が39.2%と最も高く、次いで「事務・技術・管理関係職業」が32.4%、「販売・サービス関係職業」が24.2%、「農林漁業関係職業」が3.7%となっている。平成12年と比べると、「販売・サービス関係職業」、「事務・技術・管理関係職業」がそれぞれ0.8ポイント、0.2ポイント上昇しているのに対し、「生産・運輸関係職業」、「農林漁業関係職業」がそれぞれ1.3ポイント、0.1ポイント低下している。

「事務・技術・管理関係職業」 = 「専門的・技術的職業従事者」 + 「管理的職業従事者」 + 「事務従事者」
「生産・運輸関係職業」 = 「運輸・通信従事者」 + 「生産工程・労務作業員」
「販売・サービス関係職業」 = 「販売従事者」 + 「サービス職業従事者」 + 「保安職業従事者」
「農林漁業関係職業」 = 「農林漁業作業員」

2 就業時間

15歳以上就業者の平均週間就業時間は41.2時間で、職業大分類別にみると、「運輸・通信従事者」が48.1時間と最も長く、次いで「保安職業従事者」が45.0時間、「管理的職業従事者」が44.9時間などとなっている。平成12年と比べると、すべての職業大分類で減少となっている。特に、「サービス職業従事者」が2.6時間減、「販売従事者」が2.1時間減となっている。

3 夫婦の労働力状態、職業

夫婦の労働力状態をみると、夫と妻ともに就業者である夫婦が266,872組(夫婦数548,804組の48.6%)と最も多く、次いで夫が就業者で妻が就業者以外である夫婦が156,454組(同28.5%)などとなっている。また、夫と妻ともに就業者である夫婦の職業をみると、夫と妻ともに「生産工程・労務作業員」である夫婦が47,483組(夫と妻ともに就業者である夫婦数の17.8%)と最も多く、次いで夫が「生産工程・労務作業員」、妻が「事務従事者」である夫婦が26,242組(同9.8%)などとなっている。

4 従業・通学時の世帯の状況

従業・通学時の世帯の状況をみると、「通勤・通学者のみの世帯」は205,596世帯(住宅に住む一般世帯696,359世帯の29.5%)となっている。一方、通勤・通学者以外の世帯員がいる世帯は490,763世帯(同70.5%)で、このうち通勤・通学者以外の世帯員が65歳以上の「高齢者のみ」の世帯が173,614世帯(同24.9%)、「女性のみ」の世帯が86,525世帯(同12.4%)、「高齢者と女性のみ」の世帯が43,993世帯(同6.3%)となっている。

図1 岐阜県の職業（大分類）別就業者数（平成12年，17年）

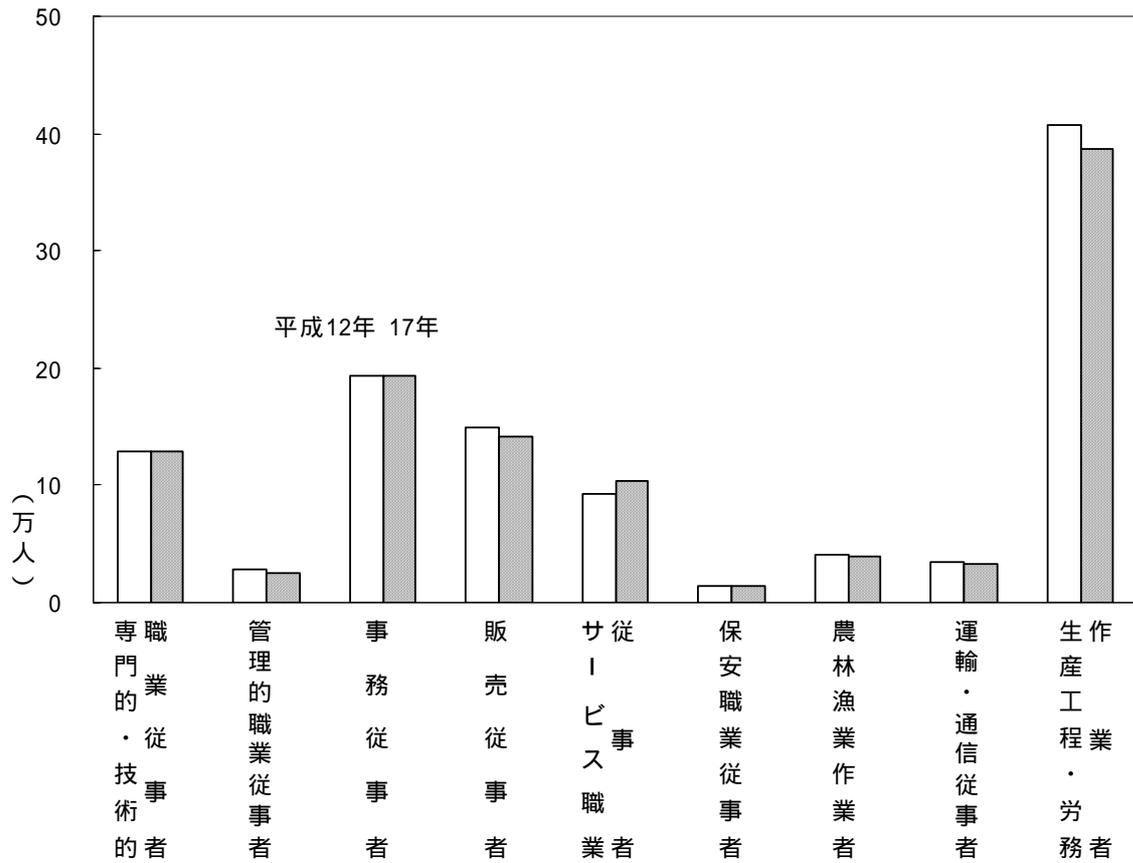


図2 岐阜県の職業（4部門）別割合の推移（昭和55年～平成17年）

